

委員会レポート

後期高齢者医療特別会計補正予算について

Q 一般会計繰入金325万4千円の内容は。

A 繰越金として30万613円となったが、一般会計から後期高齢者医療特別会計へは、法律に基づき保険料軽減分の、基盤安定分と事務費を繰り入れているが、広域連合へ納める保険料分の64万6千円を除いた事務費の不用額分325万4千円を一般会計へ返し精算するものだ。

当委員会に付託を受けた陳情で採択されたものは次のとおりです。

- ・定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度拡充を求める陳情
- ・国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情
- ・愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情



経済建設委員会

農業集落排水処理施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正について

Q 料金改正により、使用料がアップしたところの地区への説明は。

A 佐屋地区で使用料金が上がることは、西保地区・永和台地区だが、佐屋地区は、全体役員会を開き了承を得て、各組合の総会並びに役員総会に出向き説明した。また、立田地区は、昨年からの推進協議会などで説明し、了承を得て進めてきた。

Q 市民へ、料金の早見表を配布してはどうか。

A 各地区の料金が、これだけの数量を使った場合、どれだけ料金が高くなるか、安くなるかの、早見表を準備している。

Q 将来的に、一本に向けた委員会を検討しては。

A 農業集落排水事業推進協議会は、24年度から、審議会的な組織を考えた。

日光川水閘門改築工事 現場視察



9月16日の経済建設委員会終了後に、日光川水閘門改築工事現場を視察しました。

決算特別委員会

平成22年度
一般会計歳入歳出決算

Q 佐織老人福祉センターの、大幅な利用者の増加の要因は。

A 平成22年度から、指定管理者制度の実施で、従来土曜日が閉館となっていたが、平成22年度から開館になったのと、指定管理者において、行事を積極的に行ってくれたのが、増加の要因と考えられる。

Q 公有財産購入費で、学校施設維持管理の保全で土地取得された場所と、今後の利用目的は。

A 永和小学校と佐屋小学校、それぞれ敷地内に借地があり、学校の敷地として使用するため購入した。

平成22年度
介護保険特別会計歳入歳出決算

Q 包括支援センターの増設はできないか。